

Pink Ribbon Campaign 2010

“ 乳がん早期発見を目指して ”

企画書



帯広第一病院 健康管理センター



キャンペーンの目的

乳がんは、日本人女性の20人に1人以上がかかるといわれ30～64歳までの女性のがん死亡原因の1位です。そして近年では若い女性にも増えています。

しかし乳がんは早い段階から自分で発見することが可能で、早期発見できれば、がんの中では治る率が高いがんに入っています。

そのため、自己検診の実践と定期的な専門家による検診を受けて早期発見の機会を失わないようにすることが重要となります。

10月は、乳がん啓発のためのピンクリボン月間でもあり、この活動の一環として、特に20歳～30歳代の若い女性を中心に乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さと毎日の生活の中で自己検診法を実践していただくことを目指し、キャンペーンを展開いたします。



キャンペーンの内容

乳がん勉強会の開催（無料）

開催日：10月第2・4・5土曜日（計3回）

時間：午前10時30分～11時30分（各30分程度）

内容：第1部 医師の講話「乳がんのお話」

第2部 保健師によるヘルスチェックと予防

自己検診法について

特別料金での乳がん検診実施

実施期間：10月 平日及び第2・4・5土曜日

（但し、特別料金は市町村・健保組合などの助成対象外の方に限りです）

予約枠：土曜日は10人・平日は通常通り

土曜日に限り、保育士による託児をご用意いたします。

お子様をお連れの方の場合は予約時にお子様の年齢・性別をお申し付け下さい。

乳がん検診収入の一部を寄付

日本対がん協会『乳がんをなくすほほえみ基金』へ

ヘルスチェック内容

身長

体重

血圧

腹囲

体脂肪率

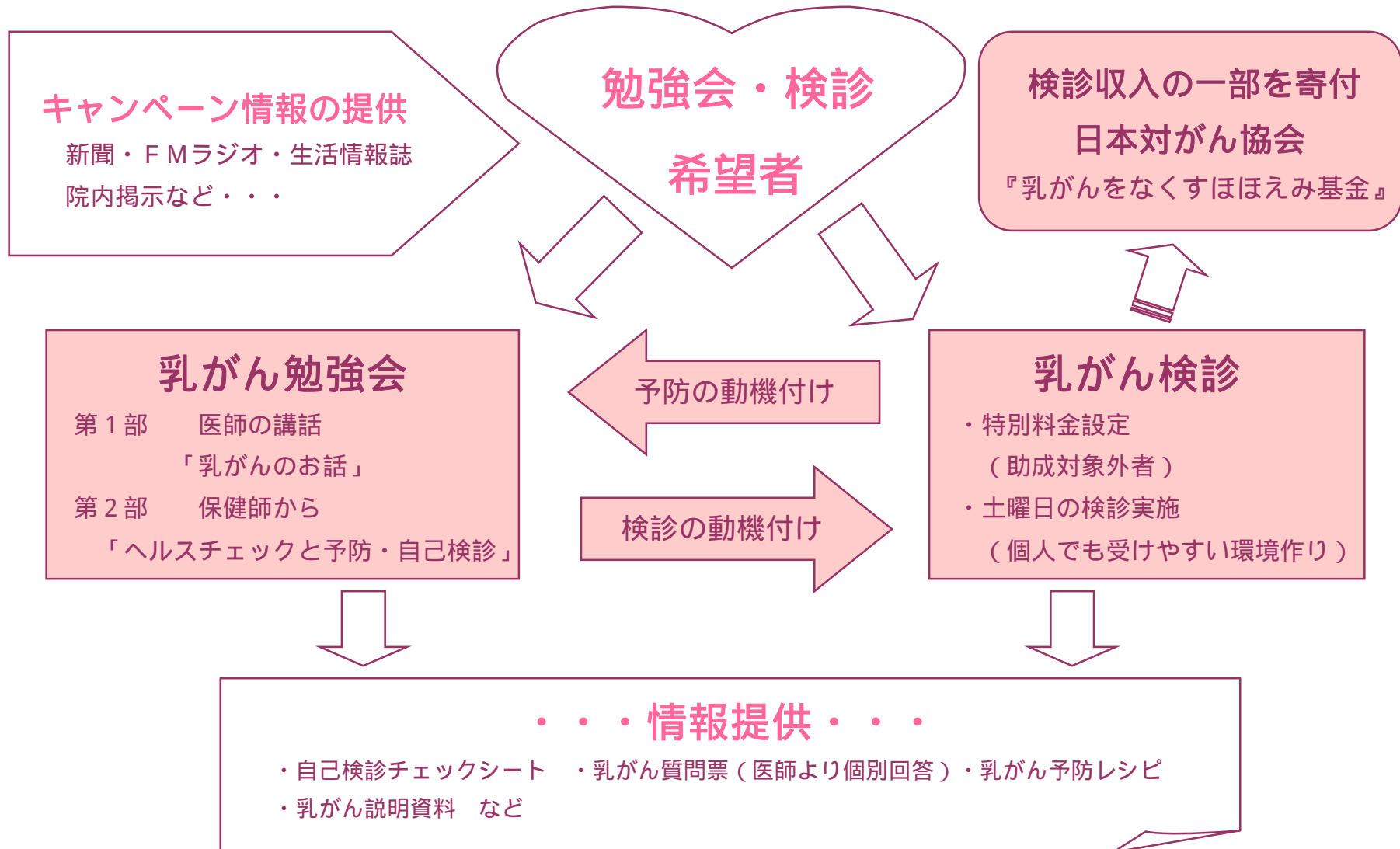
B M I

血糖値

乳がん危険度チェック

- ・ 初潮年齢が低い（小学生）
- ・ 閉経年齢が遅い（55歳以上）
- ・ 出産未経験
- ・ 初産が30歳以上
- ・ 肥満
- ・ 長期間のホルモン療法を受けた事がある
- ・ 近い血縁で乳がんになった人がいる

キャンペーンのコンセプト





検診料金について

市町村や共済・健康保険組合などの助成事業対象に入らない方については、下記の特別料金を設定しました。乳がん早期発見のため、まず検診を受けやすい環境を提供いたします。

	基本検診	通常料金	特別料金
10歳代～30歳代	触診 + 超音波検査	4,725円	3,500円
40歳代	触診 + マンモグラフィ2方向	7,088円	5,750円
50歳代～	触診 + マンモグラフィ1方向	5,355円	4,100円
オプション	超音波検査 マンモグラフィ1方向 マンモグラフィ2方向	3,675円 3,150円 5,250円	



乳がん検診の精度管理



- 当院健康管理センターでは、乳がん検診に医師の触診を行っております。触診については、乳がんの発見のみならず、より診断精度を高めるために大変重要とされております。
- 当院で実施するマンモグラフィー検査は、NPO法人マンモグラフィー検診精度管理中央委員会から、マンモグラフィー検診施設として、最高水準のA認定を管内唯一受けており、撮影した画像は、専門チーム（医師・診療放射線技師）による読影を実施し、質の高い乳がん検診に努めております。
- 何らかの所見があった場合は、外科医師が今後の治療方法について十分にご説明し、ご本人の意向に沿った医療を提供させていただきます。

We are wishing your health, smile, and happiness... 